

HPCI計画推進委員会 次世代HPCI環境検討ワーキンググループの設置について

令和 7 年 7 月 22 日
H P C I 計画推進委員会決定

1. 趣旨

文部科学省では、2030年頃までの稼働開始を予定している次期フラッグシップシステムをはじめとした次世代計算基盤を見据え、HPCI全体に係る運営方針、利用制度及び利活用促進に係る詳細な検討を計画的に進めていく必要がある。また、文部科学省では、将来のHPCIの在り方に関する調査研究事業（HPCI整備計画調査研究）や、次期フラッグシップシステムで導入見込みであり、既に他のHPCIの計算資源においても導入実績がある加速部への対応に係る拠点形成事業（次世代HPC・AI開発支援拠点形成）を令和7年度中に開始予定であり、これらの事業の実施者の選定や進捗・成果に関する評価を適切に実施するなど、事業を効果的に推進することが必要である。

上記の検討及び事業の推進を実施する「次世代HPCI環境検討ワーキンググループ」（以下「WG」という。）をHPCI計画推進委員会の下に設置する。

2. 検討事項

- （1）HPCIの運営方針、利用制度及び利活用促進に係る詳細な検討に関すること
- （2）HPCI整備計画調査研究事業及び次世代HPC・AI開発支援拠点形成事業の申請に係る審査及び実施者の選定に関すること
- （3）HPCI整備計画調査研究事業及び次世代HPC・AI開発支援拠点形成事業における実施機関の事業計画や事業進捗等に係る助言・指導に関すること
- （4）その他、関係事業の推進に関すること

3. 構成及び運営

- （1）WGの構成員は、文部科学省が別途定め、WGでの検討状況、事業の進捗状況等を踏まえ必要に応じて追加する
- （2）WGの運営に係る事項は、WGにおいて定める

4. 実施期間

令和7年8月5日から、検討事項の終了までとする。

5. その他

- （1）WGの庶務は、研究振興局参事官(情報担当)付計算科学技術推進室が行う
- （2）WG委員の任期は、委嘱した日の属する会計年度の翌会計年度末までとする